



社会保険労務士事務所 カラフル

島袋 美保子

SIMABUKURO MIHOKO

1979年 愛知県出身

2009年 柏崎市へ移住

2021年1月 社会保険労務士事務所カラフル
を開業

社会保険労務士は、雇用や労働関連、社会保険、公的年金の分野における法律の専門家として人事や労務管理等の業務を行う国家資格。その中でも企業等に属して業務を行う、勤務社会保険労務士と、事務所を開設し企業や事業主から依頼を受けて業務を行う、開業社会保険労務士があり、さらに、労使間のトラブル解決のためのADR（裁判外紛争解決手続）の代理業務を行うことができる特定社会保険労務士という資格もある。

社会保険労務士事務所 カラフルを営む島袋美保子さんは愛知県出身。柏崎市へ移住して15年になるという。島袋さんは大学卒業後、地元の半田市役所に勤務し、社会保険の手続きや福利厚生、介護保険課で要介護認定の業務に7年間携わった。結婚により仕事を退職。柏崎市への移住を機に、これまでの仕事の経験を生かして資格を取ろうと考えた。司法書士事務所で働きながら資格取得の勉強を続け、2011年に社会保険労務士試験に合格した。その後、数年間は子育てに専念し、地域包括支援センターや社会保険労務士事務所での仕事の

経験を深めた。

「開業への憧れもあり、やってみようと思った」という島袋さんは、新型コロナウイルス禍の中、2021年1月に独立。開業当初は地元知り合いも少なく時間もあったため、特定社会保険労務士の資格を新たに取得。両立支援コーディネーター等、さまざまな資格について学んだり講習会に参加したりと勉強に費やした。コロナ禍だったことで、「有名な方の講演や、会うことが難しい人のセミナーをオンラインで受けることができた。開業したばかりの自分と同じような立場の人たちとSNS（交流サイト）での情報交換や、無料アプリを利用して勉強会に参加できたことはよかった」と感じている。

他にも、厚労省から委託を受けている働き方改革推進支援事業や年金事務所での相談員等、行政協力の仕事を積極的に受けることで顧客を増やしていくなど、社労士としての経験を積んでいる。

介護、製造業、建設業、サービス業、飲食業など、島袋さんが社会保険労務士として関わる事業所にはさまざまな業種がある。例えば、同じ法令の適用を受けていても飲食業と建設業では実際の仕事の内容や働き方も大きく異なる。その業種やそれぞれの会社にあった働き方を理解して法令を遵守しながら、従業員の方々が健康で気持ちよく働ける職場環境を常に想像し、依頼されたことに対して全力できちんと取り組むことを心掛けている。

常に変化する社会状況に対応し今後はメンタルヘルスに関する知識も学んでいきたいと話す島袋さん。法律や制度改正に即対応することはもちろん、すべての人にとって大切な年金についての相談やセミナーなどにも積極的に関わっていききたいと笑顔を向けた。

お問い合わせ

HP

社会保険労務士事務所
カラフル

TEL 0257-41-5919

営時 9時～17時

休 土曜・日曜・祝日

Mail info@sr-colorful.com

